

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 経皮的左心耳閉鎖術における
心臓 CT バーチャル経食道心エコー解析ソフトウェアの有用性に関する検討
LAAC-CT-TEE 研究 』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 循環器内科 職位・氏名 准教授・原英彦

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院循環器内科では、経皮的左心耳閉鎖術における CT データを用いた解析ソフトの有効性を検討することを目的として本研究を計画しました。現在、非弁膜症性心房細動患者の脳梗塞予防として経皮的左心耳閉鎖術が行われており、経食道心エコー検査が手技前の標準的評価法ですが、対象患者の術前検査での負担を減らし、再現性の高い術前評価を行うために、心電図同期造影コンピュータ断層撮影を用いたバーチャル経食道心エコーソフトウェアを開発しているためです。この研究で得られる成果は、経皮的左心耳閉鎖術を受ける患者様への診断および治療補助につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大橋病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。
対象者:2019年9月～2021年3月までに東邦大学医療センター大橋病院にて循環器内科において経皮的左心耳閉鎖術を受けられた方のうち、術前1年間に心電図同期の心臓 CT を64列以上の CT で撮像された患者様
方 法:経皮的左心耳閉鎖術を施行され、心臓 CT を撮像された患者さんのデータを解析し、ソフトウェアの有用性を評価します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報:病歴、治療歴、合併症の発生状況、入院時血液検査所見、CT 画像、心エコー画像

【外部への試料・情報の提供】

データセンター(岩手医科大学)に提出された情報:病歴、治療歴、合併症の発生状況、入院時血液検査所見、CT 画像、心エコー画像を、あなたの個人情報が分からないように管理します。

【研究組織】

代表施設名:岩手医科大学 内科学講座循環器内科分野

研究代表医師:森野 禎浩 役職:教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

職位・氏名 准教授・原英彦

電話 03-3468-1251 内線 7122